



学校だより

めざす学校像<安心して過ごせる学校>『毎日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校  
電話 059-378-0063  
FAX 共用 059-378-0006  
https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

# 加小っ子 だより

令和8年4月23日 No.3

## 4月14日(火) 通学団会・地区下校が行われました

新1年生を迎え、第1回通学団会が行われました。通学団会は年4回行い、登下校における確認を行っています。第1回は「地区の児童のメンバー確認、役職の決定・確認、集合時刻・集合場所の確認」の内容で行い、地区下校では、教職員も同行し、通学路・危険箇所点検を行いました。(第2回(1学期終わり頃)は「1学期の反省、夏休みの交通ルール等の話し合い」、第3回(2学期終わり頃)は「2学期の反省、冬休みの交通ルール等の話し合い」、第4回(3学期終わり頃)は「3学期の反省、卒業式以後の仮体制の決定等」を予定。)各通学団の共通理解として、「①前の班の最後尾を追い抜かない。②二列で並んで、広がらない。③登校の際、学校の運動場に全員集合してから、各教室へと行く。④地区下校の際、地区の集合場所まで全員到着してから解散する。」ことを確認しました。



## 授業や掃除の様子、校内掲示物の紹介

授業も本格的にスタートし、こどもたちが教室や運動場等で各教科等に日々取り組んでいます。掃除では、教職員含めて全員が5限開始前の10分間真剣に取り組んでいます。さらに、廊下には校内掲示物もあり、視覚でも学ぶように教職員が工夫を図っています。



## 4月17日(金) 地震想定避難訓練

この日午前、地震を想定した避難訓練を実施しました。地震が発生する度に、「地震はいつ起こるかわからないから、備えが必要である。」ことを日々考えさせられます。

10時00分緊急地震速報が流れ、児童は訓練用の大地震を知らせる放送を聞き、一次避難として、素早く机の下にもぐり、机の脚を持って、頭を守る姿勢を取りました。

二次避難では、防災頭巾をかぶり、「お（押さない）・は（走らない）・し（しゃべらない）・も（戻らない）」を守り、教職員の誘導のもと、避難経路を通り、避難場所である運動場へ避難しました。

避難開始から集合完了まで4分17秒でした。講評では、「日本では、ほぼ毎日のように地震が発生している。」ことを伝えたのですが、約半数の児童が知らなかったようです。（「気象庁地震情報」で検索すると、発生一覧が見れます。）

また、「自分の身は自分で守る。」「『お・は・し・も』を忘れない。」「日頃から備えをする。」の3点を話しました。

今後、定期的に防災・減災学習や避難訓練を行い、早い時間での避難の完了、防災・減災意識を高めていきます。

各ご家庭におかれましても、いざという時に備えて、部屋の家具等の揺れに対する備えや防災グッズの確認、各地域の避難場所の確認等をしていただけると幸いです。

< シェイクアウト訓練 >



## 4月17日(金) ボランティア スタート集会を開催

今年度、本校には36名の学校支援ボランティアに登録していただいております。当日は登録していただいた方々に集まっていただき、ボランティアスタート集会を行いました。

集会では、ボランティア内容等の説明をさせていただきつつ、「学習支援」「読み聞かせ・図書環境」「安全パトロール」の各ボランティアに分かれ、内容確認と交流を行いました。



年間通じて、家庭科の調理実習や校外で行う校区探検等、体験や実習を伴う授業を行う際、教員だけでは手が回らないことが数多くあります。多くのボランティアの方々に支援していただき、子どもたちの様子を見ていただくことで教育活動の幅も広がります。また、多くの地域の方々に関わっていただくことで、地域を活かした多様な考え方や生き方等に触れ、子どもたちにとって様々な学びへとつながります。どうぞよろしくお願ひします。

ボランティア登録は、年度途中からでも可能です。その際は学校までお知らせください。